

スピリチュアル物語

61話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語は、BRIDGE USAさんよりお引越ししました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トーランスマリオット内スターバックス(要予約):1時間 \$60

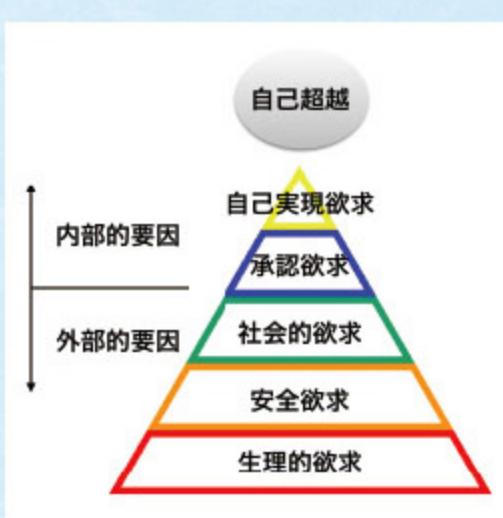
メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$16/1件(Paypal)



「マズローとは、人間の欲を五段階、晩年には六段階で分析したアメリカの心理学者じゃが、それによると、まずは人間には、食欲・排泄欲・睡眠欲等の生存に必要な基本的・本能的(生得的)欲求である第一段階の“生理的欲求”があり、それが充たされると第二段階の安心で安全な暮らしを確保したいといふ“安全欲求”、それを得ると次は第三段階の集団への帰属や愛情を求める“社会的欲求”、その後に先回触れた第四段階の“承認欲求”が出て来るということになる。承認欲求は、他者からの承認や尊敬により内的に充たされたいという

欲求じゃが、ここで重要なのは、先回も言つたが、まずは自分で自分を承認、尊敬している必要があるということじや」マグワートの解説に「自分の存在を承認は出来ても中々自分で自分を尊敬とまでは：「ウイザックが口をへの字に曲げるとが口をへの字に曲げる。「でも、自分凄いって勘違いしている人もいるわ」マジヨリアルが反論する。「そうじやな。大切なことは、等身大の自分分を承認、尊敬するといふことじやろうな。謂わば自己分析じや。人間は自己分析により成長するとも言える。つまり己を知るということじやな。そして、己を知ることで第五段階である“自己

実現欲求”が出て来る流れじゃが、それは、人生のミッショーンの遂行とも言えるかも知れんが、自らの人生のミッショーンとは何かを追求するには、まずは己を知っている必要がある。自分が何者であるのかということを承認し尊敬していくこそ、ミッショーンを遂行するがある。自分が何者であるのかということを承認し尊敬していくこそ、ミッショーンを遂行することが出来、更にその上での“自己超越”的扉を開けることが出来るとワシは思うんじや」



★これまでのお話(1~60話)は魔女ともえのwebで読むことが出来ます。

www.majyotomoe.com 6月8日号につづく!